



2022年2月9日

各位

会社名 : 株式会社イノベーション
代表者名 : 代表取締役社長 CEO 兼 COO 富田 直人
(コード番号 : 3970 東証マザーズ)
問合せ先 : 取締役 CFO 山崎 浩史
(TEL : 03-5766-3800)

2022年3月期通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

2021年8月10日付「2022年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました2022年3月期通期連結業績予想及び2021年5月13日付「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました配当予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期連結業績予想値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,740	百万円 590	百万円 590	百万円 325	円 銭 138.25
今回発表予想 (B)	4,300	650	630	350	148.88
増減額 (B-A)	560	60	40	25	—
増減率 (%)	15.0	10.2	6.8	7.7	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	3,083	517	522	293	135.27

<修正の理由>

売上面においては、主力のオンラインメディア事業において資料請求数が引き続き好調であるとともに第4四半期に開催を予定しているITトレンドEXPOが想定通りの出展社数、視聴登録者数を獲得できる見込みとなっていること、前期第4四半期に連結子会社化した株式会社Innovation IFA Consultingが株式市況の低迷の影響を受けつつも順調に業容を拡大していること等から、今後も引き続き拡大基調で推移するものと予想しております。

また、利益面においては、オンラインメディア事業において広告出稿による集客コストが上昇基調であること、全社的な中長期の成長戦略を見据えた人材の確保やグループ各事業を横断してのデータベースマーケティング強化に向けた開発投資等を積極的に進めていることなどから費用の増加が見込まれる一方、それらの投資の収益化が当期中に発現してくるものと見込んでいることから、当初計画以上の利益が確保できるものと予想しております。

これらの状況を考慮し、前回発表を上方修正いたしました。

2. 配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 27.80	円 銭 27.80
今回修正予想				30.00	30.00
当期実績	—	0.00	—		
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

<修正の理由>

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つであると認識しており、利益配分につきましては経営成績及び財政状態を見ながら、また一方で将来に備えた内部留保の充実の必要性を勘案して決定することを基本方針としております。

上記方針のもと、2022年3月期通期連結業績予想の修正のとおり業績が順調に推移していることを踏まえ、1株当たりの配当金は前回公表の1株当たり27円80銭より2円20銭増配し30円にすることといたしました。

(注) 上記の予想は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上